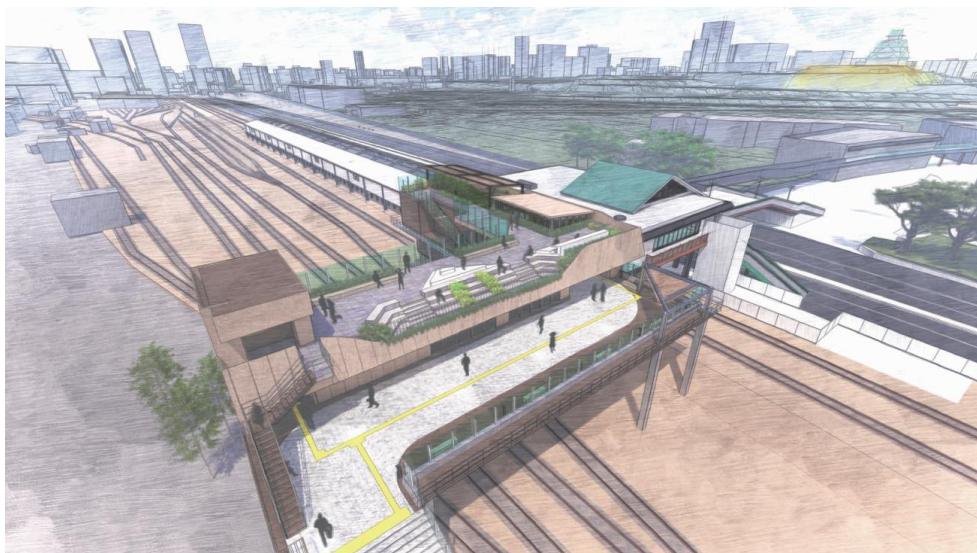


2026 年 8 月 4 日
西日本旅客鉄道株式会社

大阪城公園駅接続デッキの整備について



大阪ヒガシの架け橋

国際観光拠点の未来を支える場、愛される駅へ

大阪城東部地区は、「大学とともに成長するイノベーション・フィールド・シティ」をまちづくりコンセプトに、大阪公立大学やアリーナ・ホール等を中心とした大規模集客・交流施設、新駅（Osaka Metro 中央線）などの開発が進められているエリアです。

こうした状況を踏まえ、西日本旅客鉄道株式会社と大阪府及び大阪市では、新しいまちと大阪城公園駅を結ぶ快適な歩行者動線の整備に向け、地上を分断する車両所を立体横断する接続デッキの整備に着手することと致しましたのでお知らせ致します。



(参考) 大阪城東部地区 1.5 期開発

1. 整備内容

(1) 接続デッキ

- ・大阪城公園駅東側から車両所を越え、水辺の歩行者空間へつながる歩行者通路（駅営業時間帯の開放を予定）を整備します。
- ・これに加え、第二寝屋川沿いに水辺の歩行者空間が整備されることで、大阪城公園及び同駅と新しいまちとのアクセス性・回遊性向上が期待されます。

(2) 展望スペース

- ・歴史的観光名所である大阪城や車両所を出入りする列車等を眺望できる魅力ある空間を屋上に整備します。

(3) 駅構内店舗

- ・より快適な駅での滞在や駅周辺施設をより楽しんでもいただけるような店舗開発を行います。

2. 供用開始予定

- ・2028年春頃の供用開始を目指します。

3. 大阪公立大学の学生との共創

「JR 西日本と大阪城公園駅の新たな施設を一緒に創りませんか？～（大阪公立大学の皆さんと創る）新たな最寄駅の魅力創造プロジェクト！～」をテーマに大阪公立大学の学生とのワークショップを重ねてまいりました。多数の応募から選定させていただいたうえで、50名超の学生に参加いただき、数多くのアイデアをご提案いただきました。

今後、ご提案いただいたアイデアをデザイン・活用方法に取り込むことを検討し、“地域のにぎわい拠点”“ご利用いただく皆様に愛される居場所”となる施設を目指してまいります。



<ワークショップの様子>



<最終プレゼンテーションの様子>

4. その他

この取り組みは、駅の未来のありたい姿を描いた「駅ビジョン」の実現に向けた取り組みです。
詳細は、「駅ビジョン」の策定について、をご覧ください。

プレスリンク先：https://www.westjr.co.jp/press/article/items/240904_00_press_Ekivision_1.pdf

**WEST**
もっとつながる。未来が動き出す。

JR西日本グループ 駅ビジョン

駅を 人、まち、社会の 動力に。

**JR**
JR西日本グループ



あらゆる「人」の
もっと自由でもっと便利な移動

一「人」ひとりに応じた
彩りのある感動体験

日常も非日常も
「まち」を支える生活インフラ

より良い「社会」にむけて
ともに躍動するステージ

駅を人、まち、社会の『**移**』動力に。 駅を人、まち、社会の『**感**』動力に。 駅を人、まち、社会の『**支**』動力に。 駅を人、まち、社会の『**躍**』動力に

今回ご案内の取組は、SDGs の 17 のゴールのうち、特に 9 番及び 11 番に貢献するものと考えています。

